

IT機器に関するグリーン調達方針

1. 目的

当社は、持続可能な社会の実現に向けて環境負荷の低減に努めるため、環境マネジメントシステム（ISO 14001）に基づき、事業活動で使用するIT機器の調達において環境配慮型製品を優先的に購入する「グリーン調達」を推進します。

2. 対象範囲

本方針は、当社が社内で使用、または顧客へ提供するために購入・リースするすべてのIT機器（ノートパソコン、デスクトップパソコン、ディスプレイ、サーバー、周辺機器等）に適用します。

3. 調達（選定）基準

IT機器を選定・リプレイスする際は、業務に必要なスペックを担保した上で、以下の環境基準を満たす製品を優先的に調達します。

- ① 国際的な環境ラベルへの適合
「国際エネルギースタープログラム」の基準を満たしている製品、または「グリーン購入法」に適合している製品（主にパソコンやディスプレイ等）を優先します。
- ② 省電力性の重視（ノートパソコンへの移行）
デスクトップパソコンから、より消費電力の低い「省エネノートパソコン」への移行を原則とし、SSD搭載モデルなど電力効率の高い構成を選択します。
※ただし、開発業務や大量のデータ処理等、業務特性上デスクトップパソコンクラスの処理能力が不可欠な場合は例外とします。
- ③ 機器の長寿命化と廃棄時の配慮（廃棄物削減）
機器の長寿命化による廃棄物削減を図るため、パソコンとサーバーは原則として「5年の長期メーカー保守」への加入を標準とします。また、初期調達時に長期使用に耐える十分なスペックの製品を選定します。
- ④ リユース（中古）パソコンの積極活用
環境負荷低減（3R：リユース）の観点から、業務要件に応じて適切に品質確認・整備されたリユース（中古）パソコンの活用を推進します。

4. 運用プロセス

- 機器の購入・リース担当部署は、見積もり取得時に上記基準への適合状況をメーカーまたは販売代理店に確認し、その適合状況が確認できる見積書や構成表等の調達関連書類を記録として保管します。
- 調達したパソコン等の対象機器については、管理システムを使って、業務に支障が出ない範囲で「自動的に画面が消える省エネモード（スリープ設定など）」を会社全体でまとめて設定します。これにより、一人ひとりが意識しなくても、確実な電

気の節約（消費電力の削減）につなげます。

5. 改定

本方針は、環境技術の進歩や法規制の変化、当社の環境目標に合わせて、定期的に見直しを行います。

制定日：2026年7月1日

サクシード株式会社
代表取締役 小林 千裕